

施策の柱 19

①予算事業名	水道事業費	予算科目	水道事業会計	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	安心・快適な生活環境づくり 安全な水の安定供給		
②担当部課名	上下水道課	事業実施 (予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	施策の柱19-1、19-2、19-3		
③事業内容	<p>安定した水源確保に努め、良質で安心・安全な生活水の供給を目指す。 平成30年度は水道技術管理者(1名)の育成をおこなう。 平成31年度は管路・配水池の更新をおこなう為の事業認可に向けた取り組みを実施する。 平成32年度は管路・配水池の更新に係わる設計業務の委託をおこなう。また、新たな水源地の確保を図るとともに、消費税改定を見据え水道料金の改定に向けた取り組みをおこなう。</p>						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫					17,900,000
		(b) 県費					
		(c) 地方債等					17,900,000
		(d) 一般財源	290,742,000	343,625,000	287,532,000	292,532,000	287,562,000
計(a~d)	290,742,000	343,625,000	287,532,000	292,532,000	323,362,000		
特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称				
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	①水道技術管理者の育成(1名) ②定期的な広報活動(月1回)					
	平成31年度	①管路・配水池の更新(事業認可業務一式) ②定期的な広報活動(月1回)					
	平成32年度	①管路・配水池の更新(設計業務一式) ②新たな水源地の確保(1箇所) ③定期的な広報活動(月1回) ④水道料金の見直し					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	管路・配水池の更新	目標	(/)	(0)	(事業認可一式)	(設計業務一式)	(9)
		実績	0				
	水道技術管理者の育成	目標	(/)	(1)	(0)	(0)	(1)
		実績	0				
事業 成果 効果 等 果	水道技術管理者を新たに育成し、管路・配水池を計画的に更新することにより、安心・安全な生活水の供給が確保され、新たな水源地の確保をおこなうことで、緊急時の対応強化を図ることができる。また、併せて定期的な広報活動をおこなうことにより、節水意識の高揚が望める。						
⑧写真及び図面							